



ヨネモト マサカズ
米本 雅一

Masakazu YONEMOTO

講演

コメンテーター

所属・職名 研究開発推進機構 助手

研究分野 古代ローマ史

研究活動 共和政ローマの政治史、特に広場で行われた政治演説を研究対象としています。演説の場における演説者と聴衆の関係性や演説というメディアを通じた民衆の政治参加に注目することで、共和政の政治の特色を明らかにしていく研究をすすめています。

**主要な業績
(著作・論文・研究
発表)** [論文]
[コンティオの聴衆—共和政ローマの政治文化における政治と民衆—]『文化史学』59号、149-171頁、2003
[共和政末期の立法過程におけるコンティオ—ガビニウス法(前六七年)のコンティオについて—]『文化学年報』55号、119-143頁、2006
[P・クロディウス=プルケルのコンティオ戦略]『文化史学』64号、49-72頁、2008
[キケロの「コンティオ」と共和政末期ローマの政治文化—修辭学テキストのなかのコンティオ—]『西洋史学』233号、20-38頁、2009

社会活動・その他

所属学会 文化史学会、西洋史学会

キーワード 古代ローマ、政治史、文化史